

# JAXA 新規宇宙飛行士を募集！

発行：福岡県青少年科学館

## 2021 年秋頃 JAXA 新規宇宙飛行士の募集を開始！

10月23日、若田光一特別参与/宇宙飛行士は、文部科学省において、来年秋頃に、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の新規宇宙飛行士を募集する予定であることを発表しました。

JAXA では、毛利 衛氏、向井 千秋氏、土井 隆雄氏の3名が初の採用となった1983年の募集以来、これまでに全5回の募集があり、計11名が宇宙飛行士として採用されています。

今回は、大西 卓哉氏、油井 亀美也氏、金井 宣茂氏が採用された2008年の募集以来、13年ぶりのことで、会見を行った若田氏は、「多くの方が月探査でも活躍できる宇宙飛行士を目指して応募してくださることを期待しています。」と抱負を述べました。



会見を行った若田光一特別参与/宇宙飛行士

(JAXA HPより)



前回(2008年)募集時のポスター (JAXA HPより)

## 宇宙飛行士になるための11の条件とは？

- ① 日本国籍
- ② 大学（理・工・医・歯・薬・農等自然科学系）卒業以上
- ③ 上記分野の研究、設計、開発、製造、運用等に3年以上の実務経験
- ④ 訓練活動、幅広い分野に円滑かつ柔軟に対応できる能力（科学知識、技術等）
- ⑤ 泳力（水着及び着衣で75m：25m×3回泳ぐ。また、10分間立ち泳ぎ）
- ⑥ 国際的な宇宙飛行士チームの一員として、円滑な意思の疎通が図れる英語能力
- ⑦ 訓練活動、長期宇宙滞在等に適應することのできる医学的、心理学的特性
- ⑧ 日本人宇宙飛行士としての教養等（美しい日本語、日本文化や国際社会への深い知識や理解、経験を生き活きと伝える表現力、人文科学分野の教養等）
- ⑨ 10年以上 JAXA に勤務が可能、かつ、長期間海外での勤務が可能である
- ⑩ 日本の普通自動車免許を採用時まで取得可能である
- ⑪ 所属機関（又は、それに代わる機関）の推薦が得られる

## どんな試験や訓練があるの？

これまでの宇宙飛行士選抜では、全4回(約1年間)の選抜試験を経て、宇宙飛行士候補として2名程が合格後、約2年間の基礎訓練を受け、宇宙飛行士として認定されています。選抜試験は、書類選抜：英語試験（筆記、ヒアリング）、一次：医学検査、筆記試験（教養、専門）、二次：医学検査、面接試験（英語、専門）、三次：長期滞在適性、面接試験（総合）があり、前回は963名の応募者から最終的に3名が選ばれました。その後の基礎訓練では、システム科学・工学等基礎知識、ロボティクス運用・船外活動・航空機操縦等基本技量、チーム行動・メディア対応・体力・健康管理等基本行動、英・露の語学訓練等が行われています。



CSA（カナダ宇宙機関）の選抜イメージ図（JAXA HPより）